

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60・49	新型コロナウイルス感染症がまだ発生する中で、利用者様に安全安心な施設内でお過ごしただけのように全職員で意識を高めて、感染防止の徹底を行って、感染者を出さないことが必要である。まだご家族と外出・外泊ができていないのが現状である。外出・外泊させたいご家族がいることは事実である。	施設内で感染者や濃厚接触者を出さないことで、安全安心な暮らしを提供することができる。 外出・外泊ができなくても、ストレスをためない生活を送ることができ、それはご家族にも言えることである。	・利用者様、職員共に感染症対策を徹底する。 ・気分転換のために近隣の散歩等を行う。 ・レクリエーション等、施設内での行事を充実させる。 ・近隣の幼稚園等に行事等で訪問していただく。 ・職員の健康管理には十分留意する。	12か月
2	35	立地・建物における避難経路の確保と確認と、十分な備蓄品があるのか。	目の前が海という立地を踏まえ、地震や津波の災害を想定した訓練や、車椅子使用者の避難方法等の対策を強化する。 また、作成中の備品リストを基に、備蓄品の十分な確保と管理の強化を図る。	・様々な災害を想定した訓練の実施 ・利用者様一人ひとりに対して、避難にかかる時間・経路を検討 ・備蓄品に関しても、様々な災害ケースに備えて近隣他事業所と連携し、十分な備蓄品を確保する。	12か月
3	7	利用者一人ひとりの人格を尊重した言葉がけ、その他の対応を継続して行っていく必要がある。	尊厳の保持や権利擁護について学び、日々の支援に反映できる。	・施設内外の研修の実施、参加継続 ・利用者様への言葉がけは選択肢を持たせたものとなるよう、意識付けを徹底する。	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。